

PF-CS724

簡単設定ネットワークカメラ 取扱説明書



取扱説明書

目次

安全上のご注意	1
製品の特長と付属品	6
各部名称	6
各機能の説明	7
設置方法	8
専用ビューアソフト“CamView”について	9
■ 動作環境	9
■ パスワードの管理	9
CamView のインストール	10
カメラ映像を確認してみる	12
映像が表示されないときの対処	13
カメラの管理	14
■ オートサーチ	14
■ 新しいカメラの登録	14
■ カメラアイコンについて	14
■ 新規フォルダ作成と管理	15
■ カメラの設定	15
■ 再生するウィンドウの選択	15
■ カメラ名の変更、ID・パスワードの設定	15
ビデオ設定	16
■ 品質	16
■ ビデオ	16
■ コントロール	17
■ カメラ情報	17
モバイル設定	17
タイムラプス録画設定	17
夜間モードコントロール	18
SD カードの再生	18
■ “カメラリスト”にあるカメラのSDカードの録画データの再生	18
CamView	19
CamPlay	19
スケジュール（予約）	19
■ 言語の選択	21
■ 表示画像からの操作	21
■ スナップショットとマニュアル録画	21
■ カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能	22
■ 設定	22
■ 一括操作メニュー	23
スマートフォンからの遠隔監視設定	24
■ アプリのインストールと設定	24
■ 静止画撮影	24
■ カメラの設定変更	24
■ 音声設定	24
CamPlay の使い方	26
■ 録画を開く	26
■ 再生画面	27
■ NAS を開く	27
■ スナップ写真を開く	28
■ AVI に変換	28
■ メニューバー	28
製品仕様	29
microSD カードについて	30
録画時間について	30
アフターサービスについて	31

安全のため必ずお守りください

この安全上のご注意は、安全な使いかたを理解していただくため、記号（絵表示）を使って、わかりやすくまとめています。

■ 記号の表示について

この取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <h3>危険</h3>	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。</p>
 <h3>警告</h3>	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>
 <h3>注意</h3>	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>

■ 記号の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は注意）が描かれています。



分解禁止

⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



電源プラグをコンセントから抜く

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合はACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするなどの異常状態のまま使用しない

異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。



■ 電源コードを傷つけない

●付属の電源コード以外は使用しないでください。

●電源コードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、電源コードを無理に折り曲げたり、加工したり、ステープルなどで固定しないでください。

●電源コードが傷んだら、お買い上げ販売店に交換をご依頼ください。



禁止



■ 電源プラグやコンセントにほこりなどを付着させない

●ほこりにより、ショートや発熱が起こって火災の原因となります。

●湿度の高い部屋、結露しやすいところ、台所、ほこりがたまりやすい場所のコンセントを使っている場合は、特に注意してください。

●定期的に電源プラグを抜いて、プラグとプラグの間に付着したほこり・よれを取り除いてください。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

●電源プラグはコンセントへ確実に接続してください。不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災の原因となります。

●電源コードを束ねて使用しないで下さい。発熱などにより、火災の原因となります。

●コンセントつき延長コードをご使用の場合は、接続する機器の消費電力の合計が、延長コードの定格電力をこえないよう注意してください。火災の原因となります。



禁止

■ 電源コード接続時の注意

内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。

内部の点検・調整・修理は、お買い上げ販売店または工事店にご依頼ください。



分解禁止

警告

■ 内部に異物を入れない

●通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり落とし込んだりしないでください。火災、感電の原因となります。

●万一異物が内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ 接続する機器の上に、水などの入った容器を置かない

万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。

そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ めらさない

●本機は防水構造になっていませんので、めらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
風呂場、シャワー室では使用しないでください。

●万一内部に水などが入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



水ぬれ禁止



水場での
使用禁止

■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら使用しないでください。特に接続ケーブルには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

■ 不安定な場所に設置しない

●落ちたり倒れたりして、けがや故障の原因となります。

●万一落としたり、キャビネットを破壊した場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または工事店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。



禁止



電源プラグを
コンセントから抜く

■ 衝撃や振動を与えない

衝撃、振動が加わるとハードディスクが故障して、データが破損する恐れがあります。



禁止

警告

■ 爆発の危険があるところでは使わない

可燃性ガスおよび爆発性ガスが、大気中存在するおそれのある場所では、使用しないでください。引火、爆発の原因となります。



禁止

■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



禁止

■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



禁止

注意

■ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらない

必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っばるとコードが傷ついて、火災、感電の原因となることがあります。



禁止

■ めれた手で電源プラグをさわらない

感電の原因となることがあります。



めれ手禁止

■ 上に乗らない

倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。



禁止

■ 接続する機器の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、重みによって故障の原因となることがあります。



禁止

■ 搬送・持ち運びについて

●通電中は本機の移動は絶対に行なわないでください。

●搬送する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、接続ケーブルを外したことを確認して、ご購入時の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ衝撃や振動の少ない方法で行なってください。また、落下しないようにご注意ください。



電源プラグを
コンセントから抜く

⚠️ 注意

■ お手入れの際、長期間使用しない場合

電源プラグをコンセントから抜いてください。接続したままお手入れすると、感電の原因となることがあります。



■ 急激な温度・湿度変化の場所に置かない

●急激な温度（毎時 10℃以上）変化および湿度変化の激しい場所には置かないでください。



■ 設置場所の注意

本機は精密な電子部品で構成しています。次の様な場所での設置は、動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

- 直射日光が当たる場所
- 水にぬれやすい場所
- 冷暖房器具や加湿器に近い場所
- エアコンなどの冷風が直接当たる場所
- ほこりやちりの多い場所
- 火気のある場所
- 磁気を持っているものに近い場所
- 揮発性物質のある場所
- 常に振動のある場所や車や列車など



付属の AC アダプターについて

⚠️ 危険

■ 分解したり、改造しない

- 内部に手を触れると危険なうえ、火災、感電の原因となります。
- 直流電源器として使用しないでください。



■ 電源電圧 100V 以外の電圧で使用しない

火災、感電の原因となります。



■ ぬらさない

- 水につけたり、ぬらしたりしないでください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。
- 万一内部に水などが入った場合は、コンセントから抜いて、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



⚠️ 警告

■ 付属の AC アダプター以外は使用しない

付属の AC アダプターをご使用ください。他の AC アダプターを使用するとコードの電流容量などの違いにより火災、感電の原因となります。



■ 他の機器に接続しない

感電の原因となることがあります。



■ 本機を幼児やお子様の手の届く範囲、またはペットの行動範囲内に接続しない

誤って AC アダプターのコードを首に巻きつけ、窒息を起こす原因となります。



■ 国外では使用しない

使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。



■ ぬれた手で AC アダプターをさわらない

感電の原因となります。



付属の AC アダプターについて

警告

■ 煙が出ている、変な音やにおいがするときは、すぐに AC アダプターをコンセントから抜く

- 異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。
- 異常状態になった場合は、すぐに AC アダプターをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認してから、お買い上げ販売店にご連絡ください。お客さまによる修理は危険ですから、絶対におやめください。



■ 雷が鳴り出したら使わない

雷が鳴り出したら、AC アダプターには絶対に触れないでください。感電の原因となります。



■ AC アダプターとコンセントの注意

- コンセントにゆるみやガタ付がある場合は接続しない
- AC アダプターはコンセントへ根元まで確実に接続する
- AC アダプターの差込み部が傷んでいる場合は使用しない
不完全な接続のまま使用すると、発熱などにより、火災や感電の原因となります。
- AC アダプターをコンセントから抜くときは、無理に引っ張らない
差込み部やコードが傷み、火災や感電の原因になります。
- AC アダプターをコンセントに差し込んだまま、本機の DC 入力端子から DC プラグを抜いた状態にしない
ぬれた手で触ったり、口に入れたりすると感電の原因となります。
- AC アダプターとコンセントの接触部に、ほこりなどを付着させない
ほこりなどにより、ショートや発熱が起こり火災の原因となります。
特に、湿度の高い部屋や結露しやすいところ、台所やほこりの溜まりやすい場所でのコンセントは注意してください。
ほこりの清掃
AC アダプターをコンセントから抜いて、金属部に付着したほこり、汚れを乾いた布で取り除いてください。
- コンセント付き延長コードを使用する場合は、接続する機器の消費電力の合計が延長コードの定格電力を超えないこと
定格電力を超えると火災の原因となります。



注意

■ コード類は正しく接続する

AC アダプターのコードや接続ケーブルは十分注意して配線してください。
足などにコード類を引っかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。



■ コードを傷つけない

AC アダプターのコードの上に重い物をのせたり、熱器具に近づけたりしないでください。また、コードを折り曲げたり、加工したり、ステーブルなどで固定しないでください。



■ 不安定な場所に置かない

- 落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。
- 万一落としたり、キャビネットを破損した場合は、お買い上げ販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災、感電、故障の原因となります。



■ 使用場所の注意

発熱体（ストーブの前面）や直射日光が当たるところで、使用しないでください。



正しくご使用いただくために必ずお守りください

■ 本機のお手入れ

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて柔らかい布で汚れを軽くふき取る

汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたし、よく絞ってからふき取ってください。そして、仕上げは乾いた布でふいてください。

ご注意

- お手入れの際、ベンジン・シンナーは使用しないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 本体に殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげるなどの原因になります。

■ 録画内容は事前に確認してください

本機もしくは接続機器などの不具合などより、録画や再生ができない場合がありますので、必ず事前に録画を行ない、正常に再生されることを確認してください。録画内容などについての保証はできません。

万一の故障や事故による映像の破損を防ぐためにも、定期的にバックアップをお勧めします。

■ 長時間使用しないとき

電源プラグをコンセントから抜いてください。ただし機能に支障をきたす場合がありますので、ときどき電源を入れて作動させてください。

■ 個人情報の保護について

カメラシステムを使用して撮影する人物・その他の映像で個人を特定できるものは個人情報となります。個人情報の取扱いはシステムを運用する方の責務となりますのでご注意ください。



警告

- 通電中は絶対に衝撃や振動を与えたり、移動させない

ラックなどの出し入れ時も必ず電源は切ってください。

- 録画や再生中は絶対にコンセントは抜かない

- 電源を切ってから約 30 秒間は動かさない

- 衝撃や振動を与えない

- 搬送時は必ず購入時の梱包材を使用すること

本機を搬送する場合は、ご購入の際の梱包材料で梱包してください。また、搬送時はできるだけ振動の少ない方法で行なってください。

製品の特長と付属品

■ 製品の特長

PF-CS724はインターネット回線を通じてライブ動画をパソコンやスマートフォンから簡単に遠隔監視できるパーソナルIPネットワークカメラです。

専用無料ソフト“CamView”をインストールすれば簡単に映像の再生・録画・設定が行えます。

■ 本体と付属品



カメラ本体



専用ソフト CD-ROM



ID/パスワードカード

※なくさないように大切に保管してください



マニュアル



ACアダプター



混合器 (LAN&電源)



中継コネクタ



LANケーブル

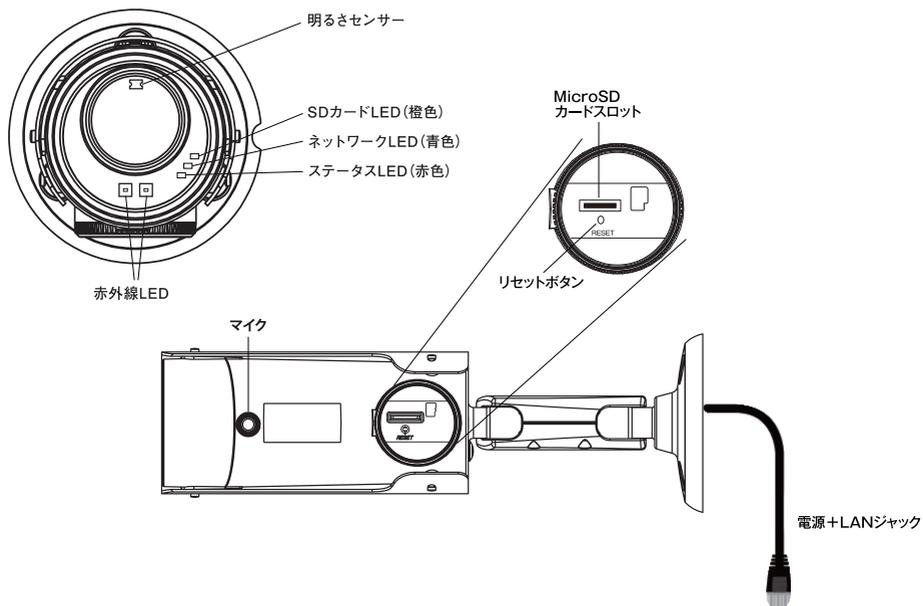


取付ネジ・アンカー

保証書

保証書

各部名称



各機能の説明

名称	説明
レンズ	レンズは固定焦点で有効撮影距離は50cm~∞ です。
赤外線 LED	夜間撮影に使用する赤外線 LED を 2 個装備しています。
マイク	録音するためのマイクです。 設置環境により 概ね本体正面から約 5m の範囲で録音できます。
ステータス LED(赤色)	インターネット接続の状態を表します。インターネットと正常に接続されている場合は、この LED が点灯します。もしインターネット接続に問題が発生している場合は、この LED が点滅します。
ネットワーク LED(青色)	ネットワークのデータ送受信の状況を表します。ネットワークへのデータ送受信が行われている場合に、この LED が点滅します。なお点滅の状態は規則的なものではありません。
SDカードLED(橙色)	SD カードへの書き込み状態を表します。
microSDカードスロット	録画用の microSD カードを挿入するスロットです。「カチッ」と音がするまで押しこんでください。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。 録画用のmicroSDカードの容量は64GB(SDXC)まで対応しています。
明るさセンサー	昼間と夜間の撮影モードを自動で切り替えるためのセンサーです。
電源&LAN混合器	付属の混合器(LAN&電源)で本機をネットワークに接続します。接続方法はP8を参照下さい。 「カチッ」と音がするまで差し込んでください。 必ず付属の電源アダプタをお使いください。
リセットボタン	このボタンはカメラ本体の設定を工場出荷時の設定に戻す(リセット)ためのボタンです。爪楊枝等の先端がとがったものでリセットボタンを 4 秒以上押ししてください。この場合、web 設定のアカウントは「admin」に映像表示 / 再生のパスワードは「ipcam」に変更されます。 ※パスワードの変更はWeb 設定マニュアルを参照。

設置方法

(1) カメラ本体を設置場所に設置します。カメラ本体を壁面又は天井取付けで使用する場合は下図 A のように取付けます。
カメラ本体が落下しない様、堅牢な方法で取付を行ってください。

(2) 下図 B を参照して AC アダプター、ネットワークケーブルを接続します。
インターネット接続が確立されると、本体の赤色 LED が点灯します。

※ルーターの DHCP 機能を使うよう、初期設定されています。通常、ルーターの DHCP 機能は ON になっていますので、すぐにインターネットに接続することができます。

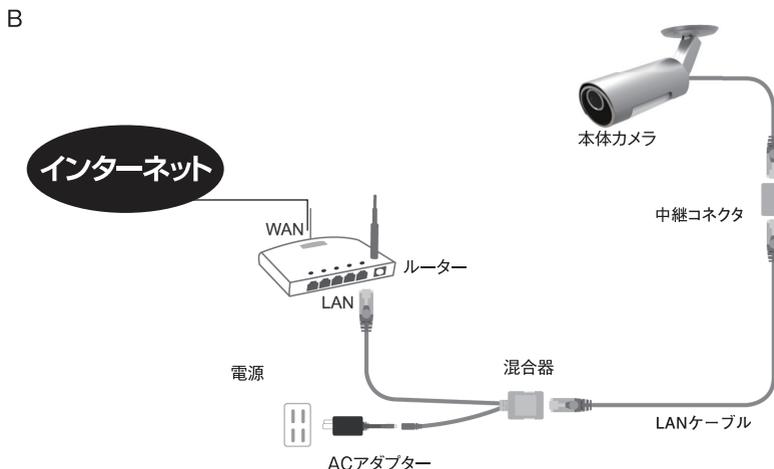
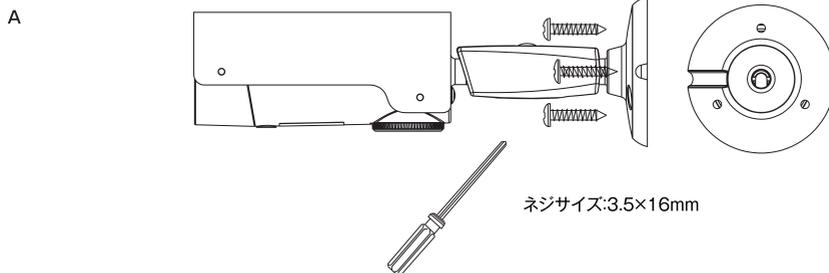
※PPPoE 接続を利用されている場合は、ルーターに PPPoE のユーザー名とパスワードを設定する必要があります。

※UTM など、強度のセキュリティ下ではポート設定が必要になる場合があります。管理者にお問い合わせください。

※接続回線には速度が安定している光回線をおすすめします。

LED が点滅する場合は、ネットワークに設定が必要かも知れません。

巻末の Web 設定マニュアルを参照してください。



専用ビューアソフト“CamView”について

本書はCamView v3.2.7で使用しています。本書と画面が異なる場合は、CamViewを最新版にアップデートしてください。

CamViewはカメラ映像を視聴、管理するためのWindowsパソコン用アプリケーションソフトです。製品に付属のCDより、無料でインストールできます。

CamViewがあれば、簡単にカメラ映像を見ることができ、また、カメラの画質や録画などの詳細な設定も行うことができます。

■ 動作環境

コンピュータ: Pentium4 1.5GHz以上

OS: Windows Vista/7/8

メモリ: 512MB以上

※3台のカメラに同時に接続する場合の推奨スペックです。4台以上の場合は、さらに高いスペックが必要です。

※インターネット回線はFTTH回線(光回線)のご利用をおすすめいたします。

カメラ映像の配信は上り回線を使用するため、上り回線の実効速度は最低3Mbps以上必要です。

■ パスワードの管理

2種類のパスワードが用意されています。

※ どちらも「Web 設定」で変更することが可能です。定期的な変更をおすすめします。

【カメラ接続用パスワード】

付属のID/パスワードカードに記載されているカメラ接続用のIDとパスワードです。カメラの映像を見る際に入力します。

※ ID/パスワードカードは絶対に無くさないでください。

Camera ID	123456789
Password	0123

【カメラ設定用パスワード】

カメラの画質や録画などの設定を変更する際に必要なパスワードです。Web 設定へのログイン、CamView でのカメラ設定変更の際に入力します。

初期値: ユーザー名: Admin、パスワード: なし(=空白)

ID/パスワードカードに記載のID・パスワードとカメラ設定用パスワードは「Web 設定」から確認・変更ができます。「Web 設定マニュアル」を参照してください。

CamViewのインストール

Step1.

付属のCDをPCに挿入し、ウィザードが立ち上がりましたら”Install Management Software.”をクリックします。

ウィザードが起動しない場合は、マイコンピュータ → CDドライブの“CamViewInstaller.exe”をダブルクリックしてください。右図の“Welcome”ウィンドウが開きます。

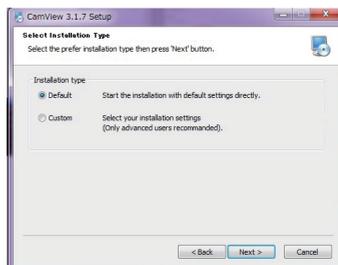
開いたら[NEXT]をクリックしてください。



Step 2.

Default (通常インストール)またはCustom (カスタム)を選択し、[NEXT]をクリックしてください。

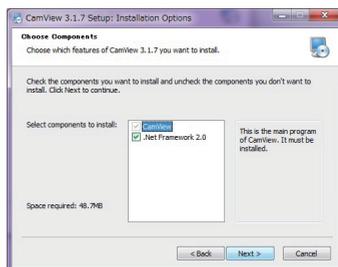
※Defaultを選択した場合、Step7に進みます。



Step 3.

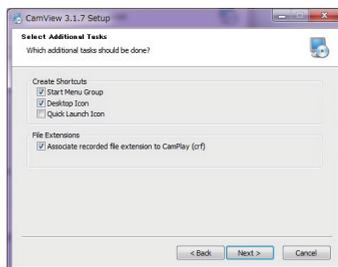
[Net Frameworks 2.0]のインストールを選択します。お使いのPCにすでにインストールされている場合は、チェックをはずします。

不明な場合もチェックを入れた状態で[NEXT]をクリックしてください。



Step 4.

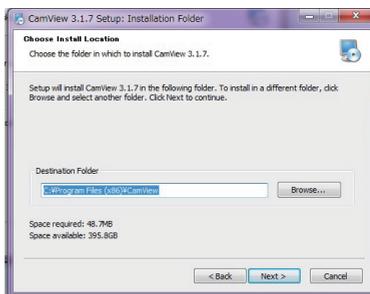
ショートカットの選択、音声ファイルの関連づけを選択し[NEXT]をクリックしてください。



CamViewのインストール

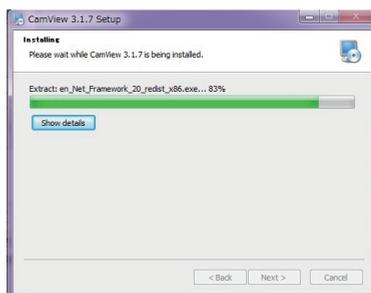
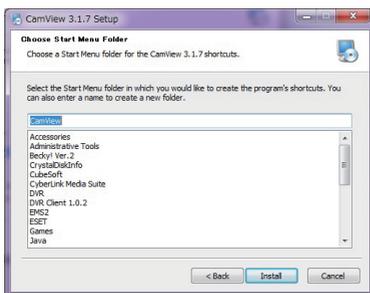
Step 5.

ソフトをインストールするフォルダを設定し [NEXT]をクリックして、インストールを開始します。



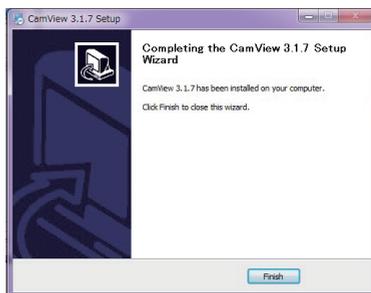
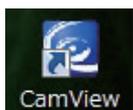
Step 6.

インストールの準備ができました。
[Install]をクリックして、インストールを開始します。



Step 7.

右の画面が表示されれば、インストール完了です。
[Finish]をクリックして、終了してください。
デスクトップにCamViewのアイコンが作成されています。
アイコンをダブルクリックするとCamViewが起動します。



カメラ映像を確認してみる

Step 1.

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを起動します。

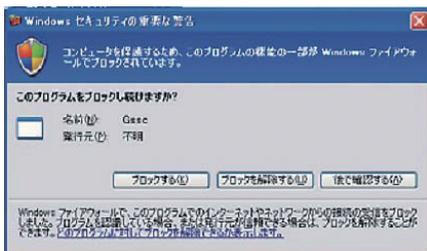


！ご注意！

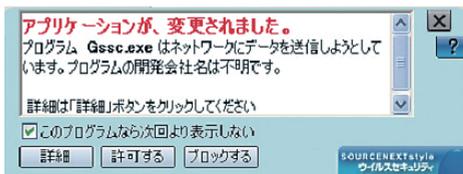
起動時に、セキュリティの確認が表示される場合があります。その場合、『許可』または『ブロックを解除する』を選択してください。ブロックしてしまうと映像がみれませんが解除してください。

※セキュリティソフトによっては解除できない場合もあります。その際はセキュリティソフトメーカーに問い合わせください。

Windowsファイアウォールのメッセージ



セキュリティソフトのメッセージサンプル



Step 2.

“CamView”が起動したら、画面左下にある言語切替ボタンをクリックして日本語を選択します。

Step 3.

画面左上の「オートサーチ」の下にID/パスワードカードに記載されているID番号が表示されている場合、ID番号をダブルクリックしてパスワードを入力してください。カメラの映像が表示されます。



ID番号が表示されていない場合

画面左上にある「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択、名前項目に任意の名前をつけてアカウントカードに記載のID/パスワードを入力するとカメラリストにカメラが追加されます。

追加された新しいカメラ名をダブルクリックするとカメラ映像が表示されます。

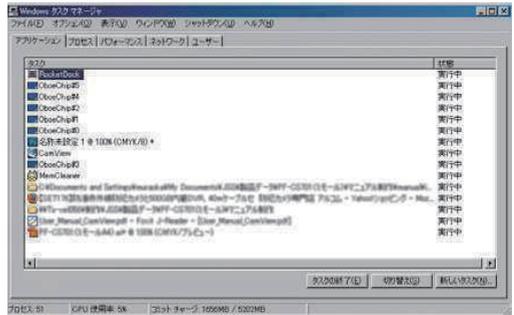


映像が表示されないときの対処

初回接続時にセキュリティのアクセス (通信) 許可を行わなかった場合、カメラの映像が表示されません。その場合、以下の手順でソフトを再起動してください。

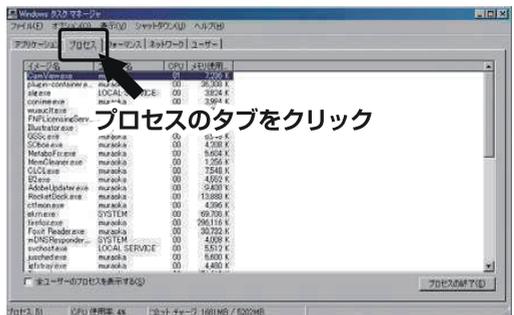
Step1.

キーボードのCtrl キー + Alt キー + Deleteキーを同時に押しタスクマネージャーを起動してください。



Step 2.

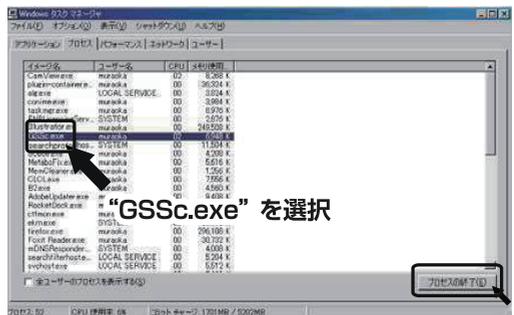
「プロセス」のタブをクリックします。



Step 3.

“GSSc.exe”を選択し、「プロセスの終了」をクリックします。

※ gss の名前が複数ある場合は全て停止してください。



Step 4.

デスクトップの“CamView”アイコンをダブルクリックしてソフトを再度起動します。

※上記を試してもうまくいかない場合はソフトの再インストールを行ってください。

■ オートサーチ

オートサーチとは、パソコンと同じ LAN 内にある IP カメラを自動的に検知する機能です。
 接続されたカメラの ID 番号が画面左下オートサーチに表示されます。
 ID 番号は ID/パスワードカードに記載された番号です。

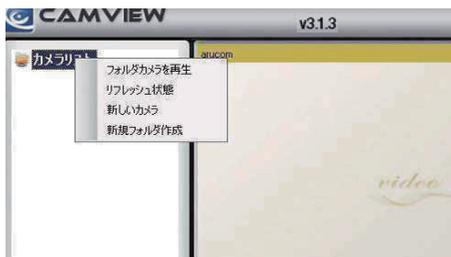


■ 新しいカメラの登録

同じLAN内にカメラがない場合(上記のオートサーチでID番号が表示されていない状態)新しいカメラを登録します。

Step 1.

「カメラリスト」を右クリックして「新しいカメラ」を選択します。



Step 2.

任意の名前を入力し、ID/パスワードカードに記載のID/パスワードを入力後「OK」をクリックします。



Step 3.

新しいカメラがカメラリストに追加されます。

MEMO:

オートサーチに表示されているカメラをカメラリストにドラッグすると、リストにカメラが追加されます。



■ カメラアイコンについて

カメラアイコンの色で接続状態が確認できます。

- ・緑・・・正常に接続中です。
- ・赤・・・未接続状態です。
- ・黄・・・カメラは接続されていますが不安定な状態です。ルーターの設定を見直す必要があるかもしれません。



カメラの管理

■新規フォルダ作成と管理

フォルダを作ってカメラをグループ化して管理ができます。

Step 1.

「カメラリスト」を右クリックして「新しいフォルダを作成」を選択します。

Step 2.

任意の名前を入力して「追加」をクリックします。

- ◆ フォルダ名を変更する場合は、変更したいフォルダを右クリックして新しい名前を入力してください。

- ◆ フォルダを削除する場合は、削除したいフォルダを右クリックして「カメラを削除」を選択し、確認のダイアログボックスが表示されるので「OK」をクリックします。

■カメラの設定

カメラリストに表示されているカメラ名を右クリックするとメニューが表示されます。

表示されたメニューから、カメラ映像を再生するウィンドウの選択やカメラ名の変更、切替、削除が行えます。

※カメラの設定はカメラアイコンが緑色の場合に限り設定できます。

■再生するウィンドウの選択

Step 1.

分割画面から接続したいウィンドウをクリックします。

Step 2.

再生するカメラを右クリックし「選択したウィンドウに再生」を選択します。指定した分割画面にカメラのライブ映像が表示されます。

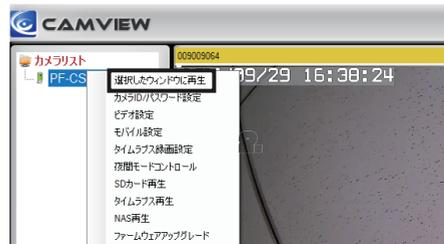
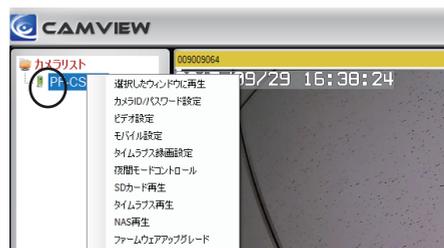
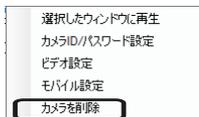
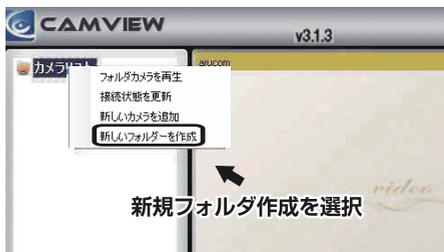
■カメラ名の変更、ID・パスワードの設定

Step 1.

設定するカメラを右クリックしダイアログボックスの「カメラID/パスワード設定」を選択します。

Step 2.

カメラ名、ID、パスワードを入力し「OK」をクリックすれば適用されます。

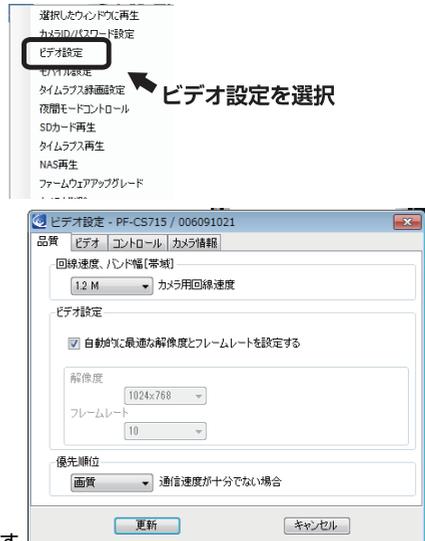


ビデオ設定

設定するカメラ名を選択して右クリックし、ダイアログボックスから「ビデオ設定」を選択します。

■ 品質

- 回線速度、バンド幅[帯域]
64K~3Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線(上り)速度に合わせてください。
- ビデオ設定
自動的に最適な解像度とフレームレートを設定するにチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。
- 解像度
数値が高いほど、映像が大きくなります。
- フレームレート(1秒で表示するコマ数)
数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。
- 優先順位
通信速度が十分でない場合に画質を優先するか、動きを優先するかを選択できます。



■ ビデオ

- ビデオカラー
映像をカラーか白黒の選択ができます。
- 輝度
映像の明るさを1(暗い)から10(明るい)まで調整できます。
- シャープネス
画像の鮮明さを1(荒い)から10(鮮明)まで調整できます。
- 感度
暗い場所での感度が3段階で設定できます。
- 設置場所
カメラの設置場所に合わせた設定を選びます。
- 日時表示
チェックすると映像に日時が表示されます。
- マイク
カメラのマイクを有効にするか、無効にするかを設定できます。
- 上下反転
映像を上下反転するかしないか設定できます。



ビデオ設定

■ コントロール

- ・ リモートからのパン・チルト制御を許可する
本機はパン・チルト機能がないため、ボックスにチェックをいれられません。
- ・ Status LEDの制御
カメラ本体のLEDの点灯を変更できます。
- ・ 動体検知の感度
動体検知の感度が1から10まで調整できます。



■ カメラ情報

カメラ情報やファームウェアのバージョン情報が表示されます。
設定を有効にするためには「更新」を押してください。



モバイル設定

モバイルの設定を行います。

- ・ 回線速度、バンド幅[帯域]
32K~1.5Mの選択があります。カメラが設置されている現地のインターネット回線(上り)速度に合わせてください。
- ・ ビデオ設定
自動的に最適な解像度とフレームレートを設定するにチェックを入れると、解像度とフレームレートが自動調整されます。
- ・ 解像度
数値が高いほど、映像が大きくなります。
- ・ フレームレート(1秒で表示するコマ数)
数値が高いほど、映像の動きがスムーズになります。
設定を有効にするためには「更新」を押してください。



タイムラプス録画設定

タイムラプス録画にチェックを入れて更新ボタンを押すと、数秒に1枚撮影される画像を動画のように高速再生する録画をおこないます。録画ファイルはmicroSDカードに保存されます。タイムラプスの間隔(偶数)項目にて、何秒おきに撮影をおこなうか設定することができます。
※2~86400秒の間で偶数の数値のみ設定が可能です。

録画再生のフレームレート項目にて、再生時のフレームレートを設定することができます。
※10~30間でフレームレート設定が可能です。

- ・ タイムラプス再生
録画ファイルを選択し、録画再生ボタンを押すと、タイムラプス再生が開始されます。

夜間モードコントロール

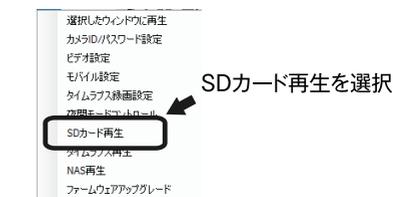
撮影画像の昼夜切換えを設定します。

- ・赤外線LEDの数: 1～2個にて設定できます。
- ・昼夜自動切替: 昼夜の撮影モードを自動(明るさ)で切換えます。通常はこの設定で使用してください。
- ・夜間モードスケジュール切替: 夜間モードを時間で切換えます。夜間モードにする時間を設定してください。
- ・夜間モード手動設定: 夜間モードを手動で切り替えます。設定を有効にするためには「更新」を押してください。

SDカードの再生

■ “カメラリスト” にあるカメラのSDカードの録画データの再生

再生するカメラ名を選択して右クリックメニューから「SDカードの再生」を選択します。

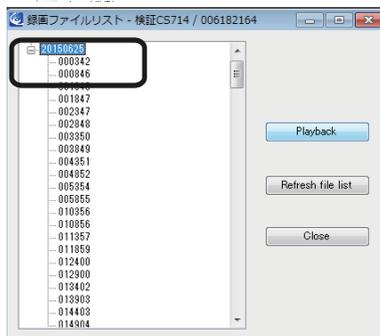


Step 1.

分割画面から接続したいウィンドウをクリックします。

Step 2.

カメラリストから再生するカメラを右クリックしメニューから「SDカードの再生」をクリックします。「録画ファイルリスト」ウィンドウが開くので、再生したい日付・時間と選択していき「Playback」をクリックします。指定した分割画面に録画データが再生されます。



再生画面を中止しライブ映像に戻るには をクリックし最後に をクリックします。

MEMO

“オートサーチ” に表示されているカメラのSDカードの再生方法については、“Web設定マニュアル” 「本体からのSDカードの録画データの再生」を参照してください。

■ 設定



CamPlay 映像再生ソフトを起動します。※CamPlay の使い方へ

- ・スタートアップオプション：自動スタートアップ：Windows起動時に CamView を自動で起動します。
- ・最後の再生をリストア：CamView 起動時に前回再生していた映像を表示します。
- ・ファームウェアアップグレード：通常使用しません。
- ・固定 IPアクセス：固定 IP接続時に設定します。
- ・ログイン：“CamView” と“CamPlay” の起動を ID,パスワードで管理できるようにします。（チェックボックスを“有効”にして“User Name” と“パスワード” を入力してください。 ※“パスワード” は空のままでも設定はできます。）
- ・映像比：映像比を保つかの設定になります。
- ・import/Export：インポートとエクスポートを行えます。
- ・ソフトウェア更新：自動更新を自動で確認するかの設定です。

■ CamPlay



CamPlay 映像再生ソフトを起動します。※CamPlay の使い方へ

■ スケジュール (予約)



パソコンのハードディスクにカメラ映像を録画する際のスケジュール予約を設定します。

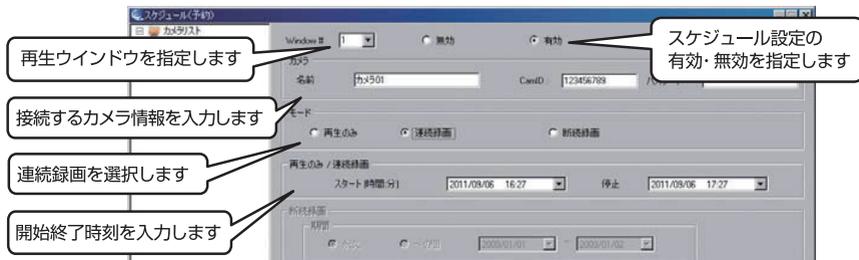
1. 再生のみ(予約再生)
 2. 予約録画(連続録画)
 3. 断続録画(曜日指定)
- 「Window#」から録画に使用するウィンドウの番号を選択して、「有効」にチェックを入れます。録画に使用するカメラ情報を入力します >>名前・ID・パスワード

1. 再生のみ(予約再生)

再生開始時間と終了時間を設定し、指定した時間にカメラ映像を表示再生します。録画はされません。

2. 連続録画(予約録画)・・・曜日指定なし

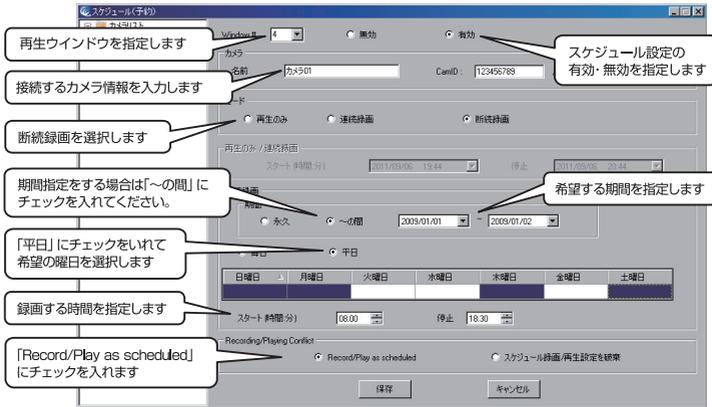
「モード」の項目の「連続録画」にチェックを入れます。録画するスタート時間と終了時間を設定して保存をクリックしてください。



3. 断続録画(予約録画)・・・曜日・期間指定あり

「モード」の項目の「断続録画」にチェックを入れます。「期間」の項目で録画する期間が選択できます。

- ・永久: HDDの録画可能容量まで、もしくは上書き設定になっている場合は予約録画を取り消すまで。
- ・～の間: 録画する曜日と時刻を設定します。
- ・毎日: 曜日に関係なく指定した時刻に録画します。
- ・平日: 日曜から土曜日までの指定した曜日で録画します。※表記は「平日」ですが土日も指定可能です。



保存をクリックし設定を完了します。

予約の解除と録画中の停止方法

1. 録画中のウィンドウを右クリックして、停止を選択し録画を停止します。録画中でなければ2へ。
2. CamViewメニューからスケジュールをクリック、「Window#」から録画に選択したウィンドウを選択。
3. 予約した情報が表示されますので、一番上にある「無効」にチェックを入れて保存をクリックしてください。

注 ※録画中のウィンドウを右クリックして「停止」を選択しても、録画は再スタートします。また、ウィンドウ右上にある録画アイコンをクリックして録画を中断しても録画は再スタートします。

※「Recording/Playing Conflict」の項目は「Record/Play as scheduled」にチェックを入れてください。

※録画するエリアの指定はできません。録画設定後に撮影位置が変わった場合はその変わったエリアを撮影します。

※録画設定中のカメラを設定したウィンドウ以外で使用している場合、設定時刻になると設定したウィンドウに切り替わります。その際、再接続の時間が入りますので、設定時刻を若干過ぎてから録画が開始されます。→回線速度によって変わってきます。

※録画が開始されると指定したウィンドウにカメラ映像が再生されます。終了予定時間に録画が終了してもカメラ映像は表示され続けます。

※再生ウィンドウ1つに対して、カメラは1台のみの設定になります。

■ 言語の選択



クリックすると、対応している言語が表示されます。「日本語(Japanese)」を選択すればメニューが日本語になります。

■ 表示画像からの操作

カメラ映像が表示されているウィンドウを右クリックすると以下のメニューが表示されます。

- ・フルウィンドウ
選択した再生ウィンドウで表示されているカメラ映像をデスクトップ画面サイズに拡大して表示します。
- ・自動再接続
選択した再生ウィンドウで再生中のカメラへ自動的に再接続します。
- ・停止
選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を停止します。
- ・一時停止
選択した再生ウィンドウで再生中のカメラ映像を一時停止します。
- ・モーション録画
動体を検知したときに録画を行います。
※録画状態アイコンが緑になります。
- ・DI カウンター
カメラに接続したデジタル機器の入力信号によって、録画をコントロールします。(オプション)
- ・プロパティ
カメラの接続状態の詳細が確認できます。

スナップショットボタン：
カメラ映像の静止画を撮影します

右クリックメニュー

録画状態アイコン：
黒：録画停止
赤：録画中
緑：動体検知録画モード

■ デジタルズーム機能
表示されている映像の上をクリックして、マウスのホイールを動かすと画像が拡大できます

■ スナップショットとマニュアル録画

- ・スナップショット
再生ウィンドウ右上のスナップショットボタンをクリックするとウィンドウに表示されている映像を静止画で保存できます。保存先のフォルダはメニューバーから変更できます。
- ・マニュアル録画
再生ウィンドウ右上の録画アイコンをクリックするとアイコンの色が赤になり録画が開始されます。停止するときは画面を右クリックして「停止」を選択すれば停止します。



■ カメラレンズのマニュアル操作とパトロール機能

パン・チルト機能がいないため操作できません。

下図のようにグレー表示となります。

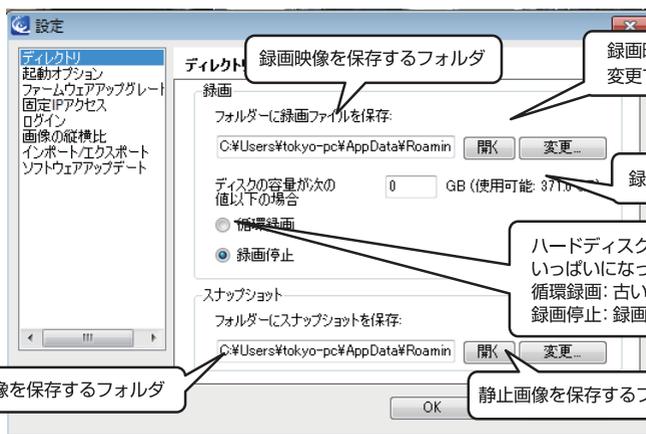


■ 設定



設定ウィンドウが開いて Camview の基本設定を行います。

・ディレクトリ: 各種設定が行えます。



■ 一括操作メニュー



カメラリストに登録したすべてのカメラを一括して操作できます。
「ALL」ボタンをクリックすると下記メニューが表示されますので希望の項目を選択してください。

- ・すべてを録画
再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時に録画します。
- ・すべてをスナップショット
再生ウインドウに表示されている全カメラ映像を同時にスナップショットします。
- ・すべてを再生
カメラリストにある全カメラを同時に再生します。
- ・すべてを一時停止
再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラを同時に一時停止します。
- ・すべて切断
再生ウインドウに表示されている全カメラを同時に切断します。
- ・すべての接続情報をクリアする
再生ウインドウに表示されているカメラリストにある全カメラの接続情報をクリアします。

スマートフォンからの遠隔監視設定

■ アプリのインストールと設定

1. iPhone/iPadはAPP Storeから、AndoroidはGoogle playから、「mCamView」アプリをダウンロードしてください。
2. アプリのインストールが完了後、mCamViewを起動します。左上のが表示されますのでタップしてください。
3. カメラの追加画面が表示されますので、任意のカメラ名とアカウントカードに記載されたID・パスワードを入力します。入力後左上にある「実行」もしくはをタップします。
4. カメラリストに追加したカメラをタップすれば映像が表示されます。
※回線状況によっては表示が遅れる場合があります。

■ 静止画撮影

- ・画面上にあるカメラアイコンをタップすればカメラ映像の静止画が撮影できます。

■ カメラの設定変更

- ・カメラリスト画面からiPhone/iPadは変更するカメラの右側にあるもしくは「>」をタップしてください。
Androidはカメラ名を長押しして「カメラID/パスワードの編集」から設定の変更ができます。設定が完了したら「OK」をタップしてください。

■ 音声設定

- ・カメラを新規追加したときに設定する

スマートフォン、タブレットPCで映像を確認する場合、初期設定では音声は出力されません。専用アプリ(mcamView)をインストール後、新しいカメラを追加する際に、ID、パスワードを入力後、「ストリーム方式」、「ストリーミング」の設定を「ノーマル」もしくは「正常」にしてください。(下図参照)

iPhone/iPad



Android



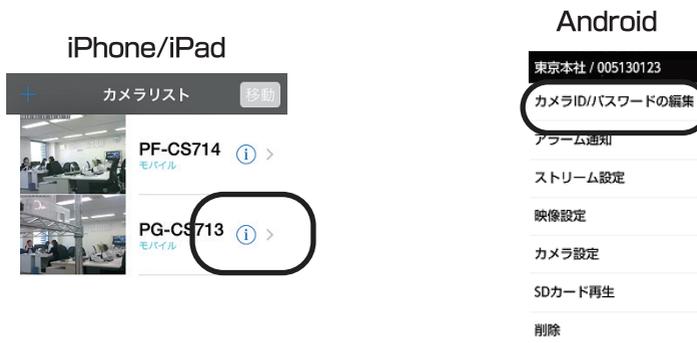
※アプリのバージョンによっては“通常”と表示されている場合があります

スマートフォンからの遠隔監視設定

・すでに設定しているカメラの音声設定

iPhone/iPadはカメラリストの設定変更したいカメラ横にある ⓘ をタップし"ストリーミング方式"を"ノーマル"に変更。

Androidはアプリを立ち上げ設定変更したいカメラを長押し"カメラID/パスワードの編集"を選択して"ストリーミングタイプ"を"正常"に設定してください。(下図参照)



※スマートフォンやタブレットPCで接続した場合、接続状況によっては音声をONにすると画像がなめらかに表示されない場合があります。また、音声と映像がずれて表示されやすくなります。

CamPlayの使い方

“CamPlay”は“CamView”または“SDカード”で録画されたデータを再生するソフトです。

■ 録画を開く

Step 1.

画面左上の「録画を開く」をクリックします。

Step 2.

サブウィンドウが開きますので、ブラウザからフォルダを選択し、録画ファイルから再生したい日を選択します。

※SDカードのデータを再生したい場合もPCへ挿入してから同様の方法となります。



Step 3.

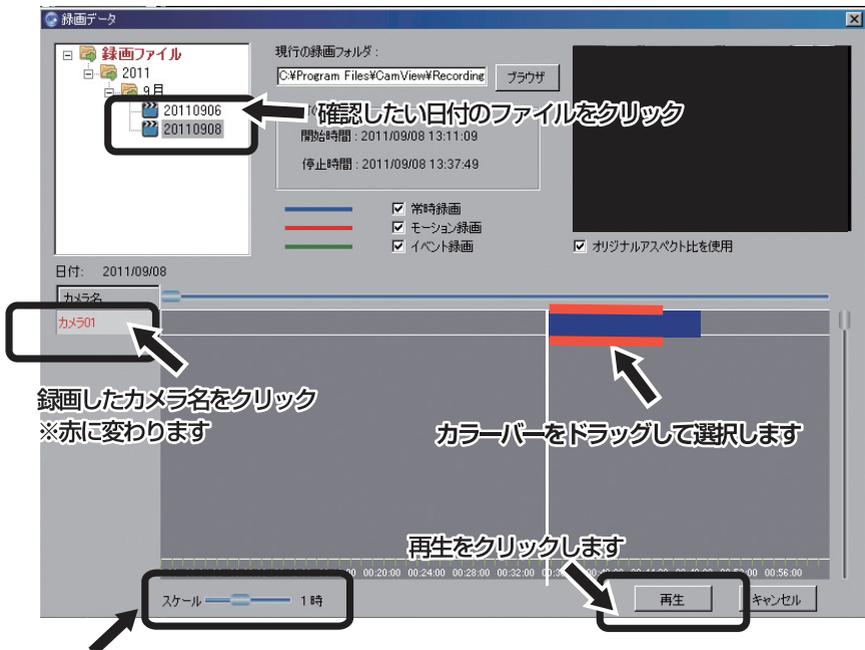
録画したカメラをクリックするとカメラ名が赤色になります。右側に録画されている時間が表示されます。カラーバーにて表示します。録画データがない場合は何も表示されません。

Step 4.

カラーバーをドラッグし再生範囲を決定します。再生範囲を決定したカラーバーの部分はオレンジ色になります。

Step 5.

再生ボタンをクリックします。



スケールをスライドさせることで時間軸を1分～24時間単位に変更できます。

CamPlayの使い方

再生画面

再生すると再生ウィンドウに録画映像が表示されます。
カメラが複数ある場合は分割画面で確認できます。

注意！

- 録画したカメラが複数あって、同時に再生される場合、録画した順番に再生されますので、録画された時間にならないと画面に映像は表示されません。
- 映像を確認したいカメラが特定されている場合は、特定されたカメラの時間軸のカラーのみを選択して、再生をクリックしてください。



再生するカメラが複数ある場合は
画面を分割できます

録画したカメラが複数あって、再生を
しても映像が出ない場合は録画された
時間にならないと再生されません

NASを開く

◆ NASを準備してください

NAS(ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機)にIPアドレスを割り当てて、保存するフォルダを準備します。保存先のフォルダができれば、録画保存先をNASの保存用フォルダに変更してください。

・録画ファイルを再生する

「NASを開く」ボタンをクリックしたら、「録画を開く」と同じ手順でファイルを再生します。

！ご注意！

こちらの機能に関しては NASが未対応、またはソフトウェアが未対応により録画映像が保存・再生ができない場合がございます。その場合、当社では一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

CamPlayの使い方

■ スナップ写真を開く

“CamView” で録画した静止画を再生します。

Step1

画面左上の「スナップ写真を開く」をクリックします。

Step2

サブウィンドウが開きますので、閲覧したい日付のフォルダを選択、ファイルをクリックします。



■ AVIに変換

録画データを AVI形式に変換します。AVIファイルはウインドウズメディアプレーヤーで再生できます。

Step1

録画映像の再生中に変換を開始したい時間になったら、「開始時間」をクリックします。

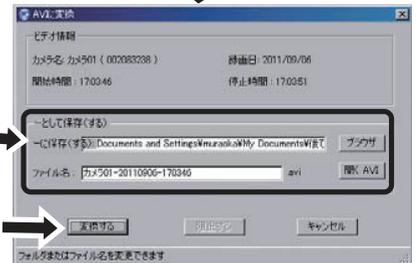
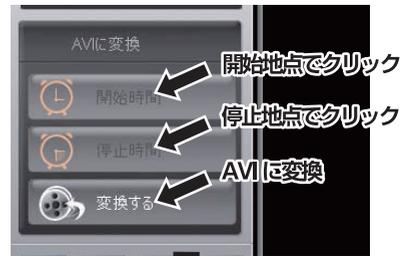
Step2

録画映像の再生中に変換を終了したい時間になったら、「終了時間」をクリックします。

Step3

「変換する」をクリックするとサブウィンドウが開きます。保存先とファイル名を確認し「変換する」をクリックしてください。

※保存先フォルダとファイル名は変更できます。



保存先フォルダとファイル名は変更できます

変換するをクリックすると保存されます

■ メニューバー

保存先の変更

再生スピード

ボリューム



言語の設定

クラウドの設定が必要で

再生中の映像のデジタルズーム

再生中の映像の製紙画撮影

製品仕様

モデル	屋外用メガピクセル ネットワークカメラ
電源	付属の ACアダプターによる (DC 12 V, 0, 6A)
CPU	RISCプロセッサ、CPU 画像圧縮 / 伸張処理
イメージセンサー	1/2.7インチ CMOSセンサー×2個(昼間及び夜間)有効画素数約200万画素 自動露出、自動ホワイトバランス、自動ゲイン制御、自動輝度制御付き
最低照度	0.2Lux(赤外線LEDオフの場合)、0Lux(赤外線LEDオンの場合で10m以内) 赤外線 LED自動点灯機能付き
レンズ	F=2.0 水平:120°、固定アイリス、焦点範囲2.8mm
ボタン	リセットボタン×1: 設定を工場出荷時に復元 WPSボタン×1: 無線 LAN設定用
表示灯	ステータス LED(赤色): インターネット接続の状態を表します。 ネットワーク LED(青色): ネットワークのデータ送受信の状況を表します。 SDカード LED(橙色): SDカードへの書込み状態を表します。
圧縮方式	H.264: High Profile
ビデオストリーミング	フレームレート・解像度・帯域幅設定が可能(自動設定も可能)
ビデオ設定	解像度: 1920×1080(フルHD)、1280×720、640×360 伝送速度: 64k、128k、256k、512k、768k、1M、1.2M、1.5M、2M、3M bps コマ数: 1~5、10、15、20、25、30 fps
オーディオ	内蔵マイク(モニタリング用)×1 圧縮方式: G.711
セキュリティ	Web設定: ユーザー名とパスワード 映像表示: IDとパスワード
管理及び メンテナンス	専用ビューソフト Cam Viewによるビデオアクセス及びカメラ管理。 FTPによるファームアップ。
Webブラウジング	webブラウザによる映像表示が可能
対応プロトコル	IPv4、HTTP、TCP、ICMP、RTSP、RTP、UDP、RTCP、SMTP、SNTP、FTP、DHCP、ARP、DNS、PPPoE、etc.
付属品	ACアダプター(本製品専用です。他のアダプターは使用できません)、LANケーブル、ID/パスワードカード、混合器(LAN+電源)、中継コネクタ、ソフトウェアCD-R、取付ネジ類、取扱説明書、保証書
付属ソフトウェア	カメラ36台接続及びアーカイブソフトウェア
同時接続	最大8ユニキャスト・ユーザーまで(ビデオ・セッティングにより異なる)
アラーム及び イベント	E-mailと ftpによるアラーム出力及び iPhone/iPad、Android端末へのお知らせ機能。 ビデオモーション検出、音声検出でのイベントトリガー
外形寸法/重量	52(幅)×58(高)×213(奥)mm(本体ケーブルの長さ約430mm)/368g(カメラ本体のみ)
認証	EMC: CE Power supply: CE、EN 60950
使用環境	起動時: -20℃~50℃ 作動時: -30℃~50℃

microSDカードについて

- ・カメラ本体のスロットに microSDカードを差し込んでください。
※カードは「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい。取り外すときは録画を停止してから「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
- ・メモリーカードの容量は最大64GBまで対応しています。
- ・高画質に設定すれば録画時間は短くなります。
- ・録画データがカード容量を超えた場合、自動的に古いものから上書きされます。
- ・microSDに録画されたデータはパソコンで観ることができます。
- ・microSDは消耗品ですので録画が停止してしまう等、問題が発生した場合は交換をご検討下さい。

※microSDカードについて メーカー推奨 : 64GB迄 推奨メーカー : SANDISK

録画時間について

■ 録画時間の目安表

この目安表は「Web設定」→「映像」→「映像設定」の「解像度、フレームレートを自動で設定する(既定値)」を選択した場合の録画目安時間となります。この場合、回線速度を指定すると解像度は自動的に設定されます(詳細はWeb設定マニュアルをご覧ください)。

注意: 録画時間は、録画する画像によって大きく変動します。この目安表は録画時間を把握する一例としてご利用下さい。

回線速度	解像度	録画目安時間(日)	
		SDカード 32GB	SDカード 64GB
64k	640×360	23.2	46.4
128k	640×360	15.5	30.9
256k	1280×720	9.3	18.6
512k	1280×720	5.1	10.3
768k	1280×720	3.6	7.1
1M	1280×720	2.7	5.5
1.2M	1280×720	2.4	4.8
1.5M	1280×720	1.9	3.9

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。

所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- 本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

- ① 故障の状況（できるだけくわしく）
- ② 品名と品番（PF-CS724など）
- ③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
- ④ 製造番号（保証書に記入）
- ⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

Web 設定マニュアル

カメラの基本設定は“CamView”で設定できます。
以下の設定はインターネットの“Web設定”からになります。

- ・カメラの設定情報の確認
- ・Wi-Fi接続設定
- ・ID/パスワードカードに記載のパスワードの確認と変更
- ・E-mailアラームの設定
- ・SDカードの録画設定
- ・“Web設定”ログインのID・パスワードの確認と変更 他

目次

Web (カメラ) 設定へのログイン方法	1
■ カメラの設置と CamView の起動	1
■ Web 設定へログイン	1
設定情報	2
ネットワーク	3
■ 有線設定 (LAN ケーブルを接続して使用する場合)	3
■ 高度な設定 (PPPoE 接続)	4
映像	4
■ 映像表示	4
■ 映像設定	5
■ モバイル設定	7
■ 夜間モード制御	7
スケジュール	8
■ E-mail アラーム	8
■ SMTP サーバの設定	9
■ NAS ストレージ設定	10
■ クラウドストレージ	11
■ アプリのインストール	11
■ SD カード録画	12
■ 本体からの SD カードの録画データの再生	13
■ スケジュール	14
管理	15
■ 管理者設定	15
■ LED 制御	15
■ 日時	15
■ アップデート	16
■ 再起動	16

Web (カメラ) 設定へのログイン方法

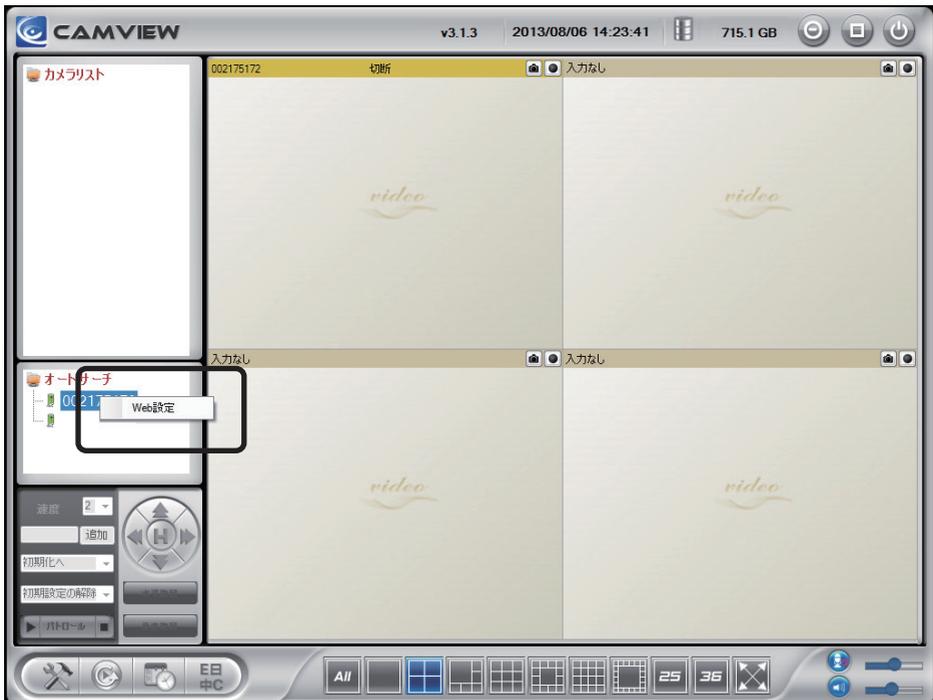
■ カメラの設置と CamView の起動

まず、マニュアルに従ってカメラを正しく設置、CamViewをインストールしてください。
次に、カメラと同じローカルネットワーク内でCamViewを起動させます。

※ ウイルスバスターなどのセキュリティソフトが反応したら、ソフトの指示に従って通信を許可してください。

■ Web設定へログイン

画面左にある「オートサーチ」に表示されているカメラのIDを右クリック、「Web設定」を選択します。



サブウィンドウが開くので、ユーザー名に「admin」を入力、パスワードは何も入力せずにそのまま「OK」をクリックしてください。

IPカメラの設定情報が確認できます。

IPカメラ設定内容	
モデル	ワイヤレス / v030705
カメラID	006-182-164
登録状況	登録完了
ネットワークタイプ	有線(DHCP) (ip=192.168.33.26)
接続ユーザー数	1
解像度	1280 x 800
画像転送速度	1.2 Mbps
Email アラーム	オフ
NAS/Cloud 録画	録画中
SD-Card 録画	録画中
Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:05:B5:A3
WiFi Mac アドレス(16進数)	00:1B:C7:FB:D3:6D

- ・モデル： IPカメラのモデルです。
- ・カメラID： IPカメラの接続IDです。初期パスワードは商品に付属のID/パスワードカードに記載しています。
- ・登録状況： カメラ設定の登録状況です。
- ・ネットワークタイプ： ネットワークの接続タイプです。
- ・接続ユーザー数： カメラに接続しているユーザー数です。最大20ユーザーまで同時に接続できます。
- ・解像度： 単位面当たりの画素数です。この値が高いほど画質が滑らかになり、自然に近い画質が得られます。
- ・画像転送速度： 1秒間に転送できる画像サイズです。
- ・E-mailアラーム： アラーム通知機能の設定状態です。
- ・NAS/Cloud 録画： NAS/Cloud への録画状況です。
- ・SD-Card録画： SDカードへの録画状況です。
- ・Macアドレス(16進数)： 各機器を識別する物理アドレスです。
- ・WiFiMacアドレス(16進数)： 無線ネットワーク上で各機器を識別する物理アドレスです。

IPカメラのネットワーク設定をします。

■ 有線設定(LANケーブルを接続して使用する場合)

The screenshot shows a web-based configuration interface for network settings. On the left is a blue sidebar with a menu: 設定情報, ネットワーク, 有線設定 (highlighted), WiFi 設定, 高度な設定, 映像, スケジュール, and 管理. Below the menu is a language dropdown set to 日本語. The main content area is titled '有線設定' (Wired Settings) and has a green header. It contains two radio button options: 'IPアドレスを自動的に取得する' (selected) and '次の IP アドレスを使う'. Below these are three rows of IP address fields: IPアドレス (192.168.1.123), サブネットマスク (255.255.255.0), and デフォルトゲートウェイ (192.168.1.1). A second set of radio buttons follows: 'DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する' (selected) and '次の DNS サーバーのアドレスを使う'. Below these are two rows of DNS server fields: 優先 DNS サーバー (168.95.1.1) and 代替 DNS サーバー (168.95.192.1). A '設定' (Apply) button is at the bottom right.

- ・IPアドレスを自動的に取得する
IPアドレスを自動的に取得します。※通常はこちらを選択します。
 - ・次のIPアドレスを使う
IPアドレスを手動で設定します。
 - ・DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する。
DNSサーバーのIPアドレスを自動で設定します。
 - ・次のDNSサーバーのアドレスを使う
優先DNS、代替DNSサーバーを手動で設定します。
- ※IPアドレスを手動で設定するときのみ設定します。

ネットワーク

■ 高度な設定(PPPoE接続)

高度なネットワーク設定

PPPoE無効
 PPPoE有効

ユーザー名

パスワード

Notice : need to unplug the ethernet cable and reboot for PPPoE over WiFi !

設定

PPPoE接続する場合、ここにユーザー名とパスワードを登録します。

映像

IPカメラの映像設定をします。

■ 映像表示

“CamView” での設定になりますので通常は使用しません。



■ 映像設定

カメラの映像設定をします。

The screenshot shows the '映像設定' (Image Settings) page of an IP camera. The page has a blue header with the text 'IP Camera' and 'Seeing the video from anywhere'. On the left, there is a navigation menu with options like '設定情報', 'ネットワーク', '映像', '映像表示', '映像設定', 'モバイル設定', '夜間モード制御', 'スケジュール', and '管理'. The '映像設定' section is active and displays various settings: IPカメラID (000000000), 映像表示パスワード (1234), 回線速度 (1.5Mbps), 解像度 (1280x800), フレームレート (20fps), 優先順位 (最高画質), 明るさ (5(標準)), 鮮明さ (10(鮮明)), 暗い場所での感度 (高), カラー (カラー), ビデオフリップ (正常), and Camera Type (Indoor). There are also radio buttons for '屋外映像', '屋内映像', and '日差し強い屋内', and checkboxes for '照明周波数60Hz' and '照明周波数50Hz'.

・IPカメラID

IPカメラの接続ID番号を表示しています。接続IDは固定のため、変更はできません。

・映像表示パスワード

IPカメラの接続パスワードを表示しています。初期パスワードはIPカメラに付属のアカウントカードに記載されています。

・回線速度

IPカメラ接続の回線速度を設定します。最大3Mbpsまで設定が可能です。

・解像度とフレームレートの設定

カメラの解像度とフレームレートを設定します。推奨は自動で設定するにしてください。両者とも自動で設定する場合は、「自動設定」にチェックを入れて下さい。

手動設定の場合は、解像度とフレームレートをそれぞれ設定します。

解像度は最大1920×1080、フレームレートは最大30fpsまで設定が可能です。

映像 ▶ 映像表示 ▶ 映像設定 ▶ モバイル設定 ▶ 夜間モード制御 スケジュール 管理 言語: 日本語	優先順位	画質優先
	明るさ	5(標準)
	鮮明さ	3
	暗い場所での感度	高
	カラー	カラー
	ビデオフリップ	正常
	<input checked="" type="radio"/> 屋外映像 <input type="radio"/> 屋内映像 <input type="radio"/> 日差しの強い屋内	
	<input checked="" type="radio"/> 照明周波数60Hz <input type="radio"/> 照明周波数50Hz	
	<input checked="" type="radio"/> 音声有効 <input type="radio"/> 音声無効	
	<input checked="" type="radio"/> 映像に日時を表示する <input type="radio"/> 表示しない	
設定		

- ・ 優先順位
「動き優先」「画質優先」「標準画質」「最高画質」から選択してください。
- ・ 明るさ
カメラ映像の明るさレベルを設定します。設定レベルは10段階あり、標準はレベル5です。
- ・ 鮮明さ
カメラ映像の鮮明さのレベルを設定します。設定レベルは全部で10段階あり、標準はレベル5です。レベルが高いほど、映像はクッキリ見えるようになります。
- ・ 暗い場所での光感度
暗い場所での露出(光量の調節)レベルを設定します。
「最高感度」「高」「標準」から選択してください。
- ・ カラー
IPカメラ映像の表示色を設定します。カラー表示の場合は「カラー」 白黒表示の場合は「白黒」を選択してください。
- ・ ビデオフリップ
カメラを吊った状態で設置する(レンズが上下反転する) 場合、「ビデオフリップ」を選択して下さい。カメラ映像を上下反転して表示します。
- ・ 設置場所
IPカメラの設置環境を設定します。
設置場所により「屋外映像」「屋内映像」「日差しの強い屋内」から 選択します。
- ・ 照明周波数
設置区域が西日本の場合は「60Hz」、東日本の場合は「50Hz」を選択します。
- ・ 音声設定
音声機能を使う場合は「音声有効」を選択して下さい。
- ・ 日時表示
カメラ映像上に日時を表示させたい場合は、「映像に日時を表示する」を選択します。

■ モバイル設定

スマートフォンやタブレット端末でカメラ映像を見るための設定です。

モバイル設定	
モバイル回線速度	2 Mbps
<input checked="" type="radio"/> 解像度、フレームレートを自動で設定する <input type="radio"/> 解像度、フレームレートを次の通り設定する	
解像度	1024x768
フレームレート	20fps
<input checked="" type="radio"/> 音声有効 <input type="radio"/> 音声無効	
設定	

・モバイル回線速度

モバイル回線速度を設定します。最大1.5Mbpsまで設定が可能です。

・解像度とフレームレートの設定

カメラの解像度とフレームレートを設定します。両方とも自動で設定する場合は自動設定にチェックを入れて下さい。

解像度は最大1280×720、フレームレートは、最大30fpsまで設定が可能です。

※フレームレート: 1秒間に表示する画像枚数です。

・音声設定

カメラの音声機能を使うかどうかを設定します。音声機能を使う場合は「音声有効」を選択します。

※ iPad Android OS以外のタブレット端末にはモバイル設定を使用することができません。

■ 夜間モード制御

夜間モード制御	
IR LEDの数	3
<input checked="" type="radio"/> 自動夜間モード切替 <input type="radio"/> 夜間モード予定時間	
時間範囲	22 : 00 ~ 6 : 00
<input type="radio"/> 手動夜間モード制御	
モード	昼間
現在の日時	昼間
<input type="checkbox"/> IR LED 強制開放	開始時間 : (Mon) 01 / (Day) 01 終了時間 : (Mon) 01 / (Day) 01
設定	

夜間モードを設定します。夜間モード制御は3通りから選択できます。

- ・IR LEDの数: 1～2個まで、夜間監視距離に応じて調整できます。
- ・自動夜間モード切替 : 自動で夜間モードに切り替わります。
- ・夜間モード予定時間 : 時間を指定できます。
- ・手動夜間モード制御 : 手動で切替ができます。
- ・IR LED 強制開放 : 手動で開始時間、終了時間を設定できます。

■ E-maiアラーム

The screenshot shows the 'Email/FTP アラーム設定' (Email/FTP Alarm Setting) page. The left sidebar has a menu with 'スケジュール' (Schedule) selected, and 'Email アラーム' (Email Alarm) highlighted. The main area contains the following settings:

- Email/FTPトリガー**: Radio buttons for 動体検知 (Motion Detection), スケジュール (Schedule), and 無効 (Ineffective). '無効' is selected.
- 動作感度**: A dropdown menu set to 3.
- トリガー間隔**: A dropdown menu set to 10 seconds (range 1-600).
- メール送信**: A checkbox for Email notification, which is unchecked.
- FTPサーバーへ送信**: A checkbox for FTP server notification, which is unchecked.
- フィールド**: Input fields for E-mail addresses (1, 2, 3), FTP server, user name, password, and remote folder.

- ・ E-mail/FTPトリガー
E-mail/FTPトリガーを設定します。
アラーム通知手段は静止画像となります。画像の画質はカメラ映像に左右されます。
- ・ 動体検知
カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動けばアラーム通知します。
- ・ スケジュール
スケジュールの設定通りにアラーム通知します。
- ・ 無効
アラーム通知機能を無効にします。
- ・ 動作感度
動体検知レベルを設定します。検知レベルは全部で10段階あります。
標準レベルは5です。
- ・ トリガー間隔
トリガー間隔を設定します。間隔は1～600(秒)まで設定ができます。
- ・ 送信場所の設定
動体検知をしたときに静止画像の通知先を設定します。
通知先は2通りから選択できます。
- ・ E-mail送信
携帯電話やパソコンに E-mailでアラーム通知をします。
E-mailに通知したい場合はここにチェックを入れて下さい。
- ・ E-mailアドレス 携帯やパソコンの E-mailアドレスを設定します。
- ・ FTPサーバーへ送信
FTPサーバーにアラーム通知します。長期間のデータを保存する場合に便利です。
FTPサーバーに通知したい場合は、ここにチェックを入れて下さい。

※どちらにもアラーム通知したい場合は、両方にチェックを入れて下さい。

スケジュール

- ・ FTPサーバー
FTPプロトコルを使ってファイルの送受信を行うサーバーを設定します。
- ・ ユーザー名
FTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。
- ・ パスワード
FTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。
- ・ リモートフォルダ
FTPサーバー内の保存場所を設定します。

高度な設定 をクリックすると SMTPサーバの設定ができます。

※Eメール送信にチェックがされていないとSMTPサーバの設定は出来ません。

■SMTPサーバの設定



- ・ デフォルトのサーバーを使うには「デフォルトのSMTPサーバを使う」を選択します。
- ・ SMTPサーバの設定を行うには「次のSMTPサーバの設定を使う」を選択。
- ・ SMTPサーバー
電子メールの送信サーバーを設定します。
- ・ SMTPユーザー名
SMTPサーバーへ接続するためのユーザーIDを設定します。
- ・ SMTPパスワード
SMTPサーバーへ接続するためのパスワードを設定します。

※E-mail通知をする場合、**SMTPテスト** ボタンをクリックすると事前に通知テストができます。

■ NASストレージ設定

ネットワークに直接接続して使用するファイルサーバ専用機(NASストレージ)の設定をします。

- ・常時録画
常時録画をします。
- ・スケジュール録画
スケジュールで指定した録画時間に録画をします。
- ・録画不可
録画機能を無効にします。
- ・録画内容を保存する期間
録画データの保存期間を設定します。
※この設定は方法が循環録画の場合のみ有効です。
- ・空き容量が次の値以下のとき
録画するためのハードディスクが少なくなったとき、設定 GB 以下になった場合録画方法を選択できます。
循環録画：設定した空き容量以下になった場合、古いファイルから上書きして録画します。
録画停止：設定した空き容量以下になった場合録画停止します。
- ・使用NAS IPアドレス
使用するNASのIPアドレスを設定します。
- ・共有フォルダ名
使用する共有フォルダ名を設定します。
- ・NASアクセスアカウント
NASにアクセスするためのIDを設定します。
- ・NASアクセスパスワード
使用するNASのパスワードを設定します。

※NASの録画データをダウンロードしたい場合は **NAS 検索** ボタンをクリックするとデータの確認とダウンロードができます。

■ クラウドストレージ

ドロップボックスを使用する場合の設定を行ないます。



■ アプリのインストール

iPhone/iPadはAPP Storeから、AndoroidはGoogle Playから、「Dropbox」アプリをダウンロードしてください。

アプリをダウンロードしない場合はこのシステムはご使用になれません。
容量を増やしたい場合は有料となりますのでDropboxの説明をお読みください。
この機能の使用に対し当社では責任を負いかねますのでご了承ください。

空き容量が次の値以下のとき

録画するためのハードディスクが少なくなったとき、設定GB以下になった場合録画方法を選択できます。

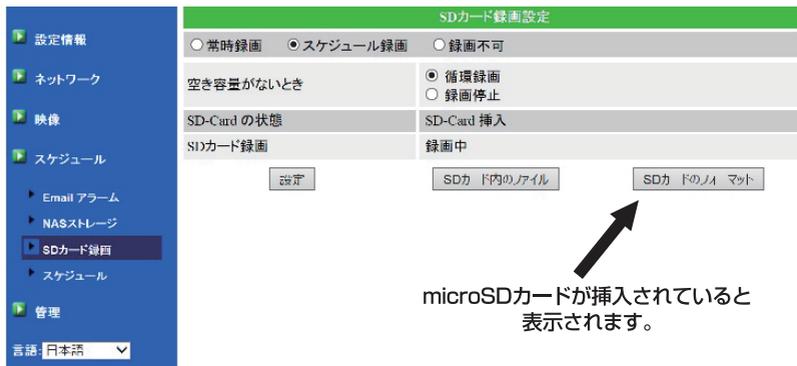
循環録画：設定した空き容量以下なった場合、古いファイルから上書きして録画します。

録画停止：設定した空き容量以下なった場合録画停止します。

■ SDカード録画

※microSDカードについて

メーカー推奨 : 32GB迄 推奨メーカー : SANDISK



録画モードを設定します。

- ・常時録画
常時録画を行います。
- ・スケジュール録画
スケジュールで指定した録画時間に録画を行いません。
- ・録画不可
録画機能を無効にします。
- ・空き容量がないとき
SDカードの空き容量がなくなったときの録画方法を設定します。
循環録画 : 設定した空き容量以下なった場合、古いファイルから上書きして録画します。
録画停止 : 設定した空き容量以下なった場合録画停止します。

■ 本体からのSDカードの録画データの再生

microSDカードが挿入された状態だと“SD-Cardファイル” ボタンが表示されますので、ボタンを押します。

The screenshot shows the 'SDカード情報' (SD Card Information) screen. The left sidebar has 'SDカード録画' (SD Card Recording) selected. The main area shows a list of files with columns for file name, 'Download', and 'Delete' buttons. A callout points to the '20150116' folder, stating '確認したい日付のフォルダをクリック' (Click the folder for the date you want to check). Another callout points to a 'Download' button, stating '再生したい時間帯の [Download] をクリック' (Click [Download] for the time period you want to play). A third callout points to a time stamp '03:10:51', stating '時間が表示されています' (Time is displayed). At the bottom, a message box says 'ファイルを開くをクリック' (Click to open file). A dialog box at the bottom asks '145005.crf (61.5 MB) を開くか、または保存しますか?' (Do you want to open 145005.crf (61.5 MB) or save it?).

容量/使用/可能	3719 MB / 3666 MB / 53 MB (2%)
SDカード録画ファイル	
20150116	時間が表示されています
031051.crf	Download Delete 03:10:51
031552.crf	Download Delete 03:15:52
032053.crf	Download Delete 03:20:53
032555.crf	Download Delete 03:25:55
033054.crf	Download Delete 03:30:54
033555.crf	Download Delete 03:35:55
034057.crf	Download Delete 03:40:57
034558.crf	Download Delete 03:45:58
035100.crf	Download Delete 03:51:00
035601.crf	Download Delete 03:56:01
040102.crf	Download Delete 04:01:02
040604.crf	Download Delete 04:06:04
041105.crf	Download Delete 04:11:05
041607.crf	Download Delete 04:16:07
042108.crf	Download Delete 04:21:08
042609.crf	Download Delete 04:26:09
043111.crf	Download Delete 04:31:11

- ・ SD-Card の状態

SDカードのセット状況を表示しています。SDカードがカメラにセットされていない場合、「SD-Card取り外し」と表示されます。

- ・ SD-Card情報

ウィンドウが開いたら、確認したい日付のフォルダをクリックして、再生したい時間ファイルの“Download” をクリックします。

メッセージウィンドウが表示される場合は“ファイルを開く” を選択してください。

ファイルをダウンロードして、CamPlayが起動して再生されます。

■ スケジュール

オートサーチ内にあるカメラのスケジュール管理設定をします。

・ スケジュールリスト

日時・時刻設定で追加した全てのスケジュールが表示されます。

・ E-mailアラーム

チェックに応じて、スケジュール期間、動体検知した際にメールを送信します。
スケジュールを選択していない場合は編集は出来ません。

・ NAS録画

NASに映像を録画するための実行条件を設定します。

動体検地を選択した場合、スケジュール期間内に動体検知した際に、NASへ30秒間録画をします。5秒間さかのぼって録画します。

連続録画を選択した場合、スケジュール期間中は連続録画になります。

スケジュールを選択していない場合は編集は出来ません。

※実行条件を設定するには Emailアラーム設定の際に、Emailトリガーを「スケジュール」に設定してください。

・ SDカード録画

SDカードに映像を録画するための実行条件を設定します。

連続録画：連続でカメラ映像を録画し続けます。

動体検知：カメラが捉えている視野範囲内で何か物体が動いたときに録画を開始します。

※実行条件を設定するには SDカード録画設定で、録画モードを「スケジュール録画」にしてください。

録画を実行する期間を設定します。

・ 毎週：毎週実行する曜日と時間帯を設定します。

・ 毎日：毎日実行する時間帯を設定します。

・ 定刻：指定した日時に1回限りスケジュールが実行されます。実行する年月日と時間帯を設定します。

※ スケジュールを選択していない場合は編集は出来ません。

■ 管理者設定

Web 設定に入るためのパスワードを変更できます。

初期パスワードは「ユーザー名」admin 「パスワード」なしです。

■ LED制御

本体正面のLEDの表示設定です。次の3通りから選択します。

- ・ ノーマル表示・・・LEDが点灯。
- ・ LED表示 OFF・・・LED非点灯。
- ・ ネットワークに接続後LED表示OFF・・・ネットワーク接続時、LED非点灯。

■ 日時

- ・ NTPサーバー
時刻設定に必要な基準時刻を持つサーバーを表示します。設定の必要はありません。
- ・ タイムゾーン
時刻を合わせる国を設定します。日本の場合は「(GMT + 09:00) Japan,Korea」を選択します。
- ・ サマータイム
夏時間の間で、2か国間の時差を設定します。通常、この設定は無効のままで構いません。

- ・現在の時刻
カメラに設定された現時刻を表示しています。
- ・システム動作時間
WEB設定システムの動作時間を表示しています。

■ アップデート

ファームウェアのアップグレードをします。特別なことがない限り、この設定は不要です。

■ 再起動

カメラ本体を再起動します。

